

# 50周年ビジョン

## 50周年宣言

- 私たちは、郷土に誇りと気概をもって自ら行動し人と人との絆を深めると共に、和を尊び地域全体がお互いに助け合い自立した地域を創造します。
- 私たちは、受け継がれた精神性を重んじ自然溢れる美しい郷土を守りつつ、自覚と責任のあるひとづくり、活力あるまちづくりを通じて、地域の発展に努めます。
- 私たちは、よき伝統と我々の地域、そして公益社団法人武生青年会議所を末永く次世代に継承していきます。

市民が積極的に社会参画し、自立した地域を創造します。

「あなたの住むまちはどうなまちですか?」と尋ねられたら、どのように答えますか。

JCである私たちなら、一度は自問したことがあるはずです。

JCは常に、本気でこのまちを見つめ、真剣に考える機会を私たちに与えてくれます。

それらの機会は、地域社会の一員であるという自覚、このまちへの愛着と愛情、更には、もっと地域内外に誇れるまちにしたい、そんな気持ちと意識を育み、まちづくりへ向かわせる原動力になっています。豊かな自然と地理的価値、豊かな歴史と文化、人の温かみなど、特徴特色とポテンシャルに溢れた「えちぜん」。それら豊富な地域資源を、自立心と公共心、郷土への誇りを持った JAYCEE を含む市民の力で、魅力あるものに変え、市民と「えちぜん」のアイデンティティとして確立させていくことが重要です。つまりは、私たちが暮らすこのまちを舞台に、「誇りある市民」によって創られる「誇れるえちぜん」、「誇れるえちぜん」で育まれる「誇りある市民」、という「ひと」と「まち」のサイクルを生み出すことであります。それが益々激化していく地域間競争の中にあっても、個性と魅力を発信し続ける「えちぜん」を目指すため、これから我々が明るい豊かな社会を創造する運動として、市民が積極的に社会参画し、そこから得られる自覚と誇りを満たす事が、市民主導の活気溢れる地域の創造に繋がると確信します。

## ひとづくり指針

### ● 「誇れるえちぜん」で育む「誇りある市民」

日本人が長い歴史の中で大切に育んできた「伝統」「文化」「公共心」「和を尊ぶ倫理観」等、日本人としての「誇り」を未来へ伝承していきます。

夢と希望溢れる次世代を担う子供たちに、人と人とのつながりの大切さ、郷土愛、そして、自主性を育み一人の人間としてたくましく生き抜く力を育みます。

## まちづくり指針

### ● 「誇りある市民」によって創られる「誇れるえちぜん」

様々な価値観を持った人たちを集め、世代や性別を超えて民主的に議論し合える人的ネットワークを拡大していきます。

コミュニティーの強みを活かしたパートナーシップを発揮し、市民がまちづくりに参画出来る機会を創出します。

## 組織づくり指針

### ● 「誇れるえちぜん」を創造する「煌く組織づくり」

組織の発展につながる「100人LOM運動」を展開します。

LOMはもとよりLOM外への出向など多様な人との出会いを通して、学び・気付き・成長を遂げ個の能力を高めます。